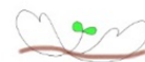




根っこ



「心の根っこを育てよう」

暖かくなったと思ったら、また寒くなるような日が続いていて、まさに三寒四温の春です。3月24日に、もみじの家の卒所式を行いました。令和6年度は対象のお子さんは一人でしたが、ゆったりとした温かい式になりました。毎年、子どもたちの成長を間近で感じることができる機会になり、職員一同嬉しく思っています。

また新たな年度の始まりです。毎年職員の異動はあるのですが、今年度もこぶしの家・もみじの家どちらも新しい顔ぶれが多くなっています。今まで積み上げてきたものを、新しい風が入ってくるとことで、見直したり、アップグレードできたりするチャンスだと思っています。何かを始める時、変える時、いつも大切にしたいことは、『子どもたちにとって』です。つい大人の都合や気持ちを優先しまいがちになってしまいますが、わたしたちが一番大切にしなければならないことは、子どもたちの育ちであり、権利であり、何より命です。もちろん、こどもの言いなりになるわけではありません。ただ、同じ人として対等な立場で、目の前の『子どもたちにとって』どうなのかを常に考えながら、日々を積み重ねます。

子どもを真ん中に保護者の方々と手を取りあい、一緒に子どもたちの育ちを支えていきたいです。今年度も、よろしくお願ひいたします。

あかいわ児童発達支援センター 所長 平中 健

生活する力

- 身辺自立、社会生活に必要なスキルや社会的マナーをスモールステップで身につけられるよう支援します。
- 準備、片付け、掃除などの生活スルや食事のマナー、公共の場におけるマナー、公共機関の利用方法など社会生活に必要なスキルをご家族と協力しながら伝えていきます。

学ぶ力

- 個別の視覚的支援、感覚の過敏さを配慮した環境づくりなど個々の子どもが活動しやすい環境設定に努めます。
- 「楽しめること」「わかること」を見つけ、そのことが子どもの「強み」になるよう支援します。
- わからないことを質問する方法、困ったときに援助要求を出す方法を身につけられるよう支援します。

人とかかわる力

- 自己表現の方法を子どもや保護者と一緒に考えていきます。
- 余暇時間（休み時間・自由時間）の過ごし方や友だちとの交流の仕方など、小集団の中で身につけられるよう支援します。
- 人とより良い関係が作れるようソーシャルスキルトレーニング等で伝えます。

障がい児サポート根っこの広場で大切にしたいこと
「生きる力」



あかいわ児童発達支援センターもみじの家
事業・職員紹介



あかいわ児童発達支援センター
所長 平中健



児童指導員 有馬理江子
(てつなぎ兼務 訪問支援員)



保育士 谷口あい



児童発達支援管理責任者
総括主任 森川 麻美
(てつなぎ兼務)



社会福祉士・事務員
藤元浩美



保育士 長谷川眞実



保育士 原谷鎮世



保育士 栗正茜音



保育士 土屋しのぶ



児童指導員 松本瑞穂
(こぶしの家兼任)



言語聴覚士 池口奈美



栄養士 赤堀ゆかり



調理員 難波政江



調理員 小宮山紀子

〇ホームページ

<https://momijinoie.okayamakodomokyoukai.jp>

※定期的にブログ更新しています。

お気軽にお問い合わせ
合わせください。

他にもこんな事業をしています

●相談支援事業 わたぼうし

障がいのある方やお子さん、そのご家族のこまり事についての相談や必要な福祉サービス計画の作成などを行います。

●保育所等訪問支援 てつなぎ

保育所や学校へ出向き、よりよい支援方法を提案します。